

2026年度 東京都立大学大学院 人間健康科学研究科
博士前期課程 入学試験問題（夏季） 作業療法科学域 筆記（英語）
出題意図及び模範解答

出題の意図：作業療法分野の英論文（要旨）を理解できているか、基本的な英語力と研究の知識があるか否かを確認する。

問1 この研究の「Purpose」について、正しい記述を以下項目から選びなさい。

- A. UE-FCEを高齢者や小児にも適用できるように再設計すること
- B. UE-FCEの結果と就労復帰率との関連を長期的に追跡すること
- C. UE-FCEに関する患者の主観的満足度を測定する方法を開発すること
- D. UE-FCEの評価回数を減らした短縮版を作成し、その妥当性と信頼性を評価すること
- E. UE-FCEと下肢機能検査との相関性を明らかにすること

解答： D

問2 短縮版UE-FCEでは、評価項目の回数を減らす工夫がされている。回数を減らしても元の評価と似た結果が得られたものについて、以下項目から選びなさい。

- A. 握力
- B. 指先の器用さ
- C. 頭上での作業
- D. 手首の柔軟性
- E. 指の筋力

解答： A

問3 この研究で採用された研究デザインとして最も適切なものについて、以下項目から選びなさい。

- A. 横断的観察研究
- B. 無作為化比較試験（RCT）
- C. 妥当性・信頼性検証を目的とした方法論的研究
- D. ケーススタディ
- E. 前向きコホート研究

解答： C

問4 本文中の下線部①には、「UE-FCEのテストは通常、複数回の反復試行で構成される」という意味の英文が入る。以下のすべての単語を用いてその英文を完成させなさい。

(trials ・ usually ・ of ・ multiple ・ tests ・ repeated ・ consist ・ UE-FCE)

解答：UE-FCE tests usually consist of multiple repeated trials.

問5 本文中の下線部を日本語に訳しなさい。

解答例：

短縮版のUE-FCEは、試験回数を減らしても元のUE-FCEと結果が非常によく一致した。

問題2

問1 [解答例]

Christiansen と Matuska (2011) はセルフケアを「基本的な個人的ニーズを満たす活動」と定義し、トイレ、食事、整容、着替えなどをセルフケア作業の例として挙げている。

問2 [解答例]

他の専門職が WHO の定義を基に身体的・心理的・社会的側面を含めた包括的視点を採用しているのに対し、作業療法におけるセルフケアの定義は「活動そのもの」として日常生活活動に限定して捉えている点が異なっていると述べている。